

第14回天気予報研究会の開催と講演募集のお知らせ

第14回天気予報研究会を下記の要領で開催します。

日時：2017年2月17日（金）13時30分～17時30分

場所：気象庁講堂（予定）

要旨：台風や発達した低気圧の接近，上陸に伴って，高波やうねりによる沿岸施設や船舶などの被害，海水が海岸堤防等を超える浸水被害が，近年においても発生しています。沿岸海域，港湾内における高潮・波浪による被害を回避または軽減するため質の高い対策が求められています。このため，気象庁では，地球全体と日本周辺を計算領域とした2つの波浪モデルや高潮モデルを運用して予測を行っています。

今年度の研究会では，沿岸波浪，高潮防災に焦点を当てて，予報技術の現状と今後の発展やそのような情報の利活用の現状等について，広く議論します。

海上気象予報分野を扱う天気予報研究会は初めての試みです。関係各分野からの講演を広く募集します。

講演申し込み要領：

応募締め切り：2016年10月31日（月）

講演者氏名，所属，題目，要旨（400字以内），連絡先（電話，住所，E-mail アドレス）を添えてお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先：

下山紀夫

E-mail：n-shimoyama@nifty.com

主催：天気予報研究連絡会

運営委員：伊藤みゆき，黒良龍太，下山紀夫（代表），田中恵信，登内道彦，平松信昭，吉野勝美